

東京都卸売市場整備基本方針案（中間報告）の概要

資料 1

～新たな変革へ踏み出す卸売市場（仮）～

近年の動向

生鮮食料品等の流通を取り巻く環境の変化

- ・ 少子高齢化の進行
- ・ 中食の利用増加など食の外部化
- ・ 食料品流通のグローバル化
- ・ 産地の大型化・集約化
- ・ 専門小売店の減少
- ・ 小売チェーンの規模拡大
- ・ 都心型小型スーパーなど、店舗、販売形態の多様化

東京の状況

- ・ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に都市開発が活発化
- ・ 外国人旅行者の急増によりインバウンド需要が増大

卸売市場の現状

- ・ 取扱数量・金額の長期的な減少傾向
- ・ 産地による出荷先の選別等に伴う市場間格差の拡大
- ・ 卸売市場経由率の低下

市場業者

- ・ 取扱数量の長期的な減少傾向等に伴う厳しい経営状況
- ・ 業者数の長期的な減少

卸売市場の公共的役割の広がり

卸売市場は生鮮食料品等の円滑かつ安定的な供給を確保するための基幹的インフラ



今日においても、卸売市場が果たす役割の重要性は変わらない

基本的役割

①	都民の食生活の安定を確保 多種多様な品目を大量に集荷、生産者・実需者ニーズの調整によるリスク分散
②	都民の食の安全を確保 衛生管理の徹底・品質保持のための法令等の適切な運用・施設整備
③	生産者・実需者がいつでも利用できる開かれた取引の場 生産者の安定出荷、実需者の商品調達の利便性、情報・集積・交換の場



社会的インフラとして求められる多面的役割

(a)	都民の多様化するニーズへのきめ細かな対応	<ul style="list-style-type: none"> ☆さらなる質の向上や利便性の追求、倫理的消費など、個々のライフスタイルや多様な価値観等に基づく様々なニーズへの対応 ☆市場の特性を踏まえた特色のある品ぞろえ ☆生鮮食料品の需要拡大に向けた取組等を通じ、都民の健康長寿への貢献
(b)	サプライチェーンの中間結節点としての機能の発揮	<ul style="list-style-type: none"> ☆産地からの大量輸送、市場間転送等への対応 ☆物流コストの縮減、物流の整序化 ☆配送・荷捌き等のサービス水準の向上 ☆産地・実需者が求める情報の提供、ニーズのマッチング
(c)	日本の食文化の発信・インバウンドへの対応	<ul style="list-style-type: none"> ☆国内外からの多種多様な品や食に関わるプロが集まる市場の特性を生かし、広く情報発信 ☆東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、国際的な基準等への対応
(d)	地域への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ☆災害時における生鮮食料品等の流通確保 ☆緑化等により環境負荷の軽減に貢献 ☆市場見学や食育・花育等の活動を通じて地元と連携 ☆地域のイベント等における市場施設の活用

特色のある市場づくりに向けた取組の考え方

東京都の卸売市場の特徴

11の中央卸売市場が相互に補完しながら、都内の地方卸売市場も含めたネットワークを形成し、一体としてその機能を発揮

大規模市場に荷が集中するなど、近年、都内の流通構造に大きな変化

特色のある市場づくりの必要性

各市場の特性を踏まえた、画一的でない創意工夫した取組が必要

第10次卸売市場整備計画における取組の方向性

I ミニマムスタンダードとして全市場で統一的に取り組む事項	品質・衛生管理の確保、災害等の危機への対応、環境問題への対応、都民・消費者との交流や食に関する情報発信
II 各市場の特性を踏まえ、戦略的に取り組む機能強化	品質・衛生管理の高度化、多様なニーズへの対応、物流の効率化・情報化、取引の活性化
III 健全かつ安定的に市場を運営していくための基盤づくり	市場の財政基盤の強化、公正かつ効率的な取引の確保、市場関係業者の経営基盤の強化、地方卸売市場への支援

市場関係者の意識改革

各市場の経営戦略

すべての市場において経営戦略の検討・確立	各市場の特性を踏まえ、市場関係者が一体となり、創意工夫して ○「経営展望」の策定 ○将来像の検討 ○機能強化に向けた取組の検討 など
従来のやり方にとらわれない発想によるイノベーションへの取組	

画一的でない特色のある市場づくり

施設整備の考え方

全市場で統一的に進めていく施設整備

開設者が全市場の施設の状況等を踏まえ、全体の施設整備の方針を決定

維持・保全を適切に行うとともに、設備の更新と合わせ、品質・衛生管理の確保や環境対策等に資する整備を計画的に実施

老朽化施設の維持・更新	<ul style="list-style-type: none"> 建物の維持・保全の適切な実施 エレベーター等の計画的な更新
品質・衛生管理の確保	<ul style="list-style-type: none"> トイレの洋式化の推進や分煙ゾーンの整備等による衛生的な環境の整備の推進
環境対策等	<ul style="list-style-type: none"> 照明器具のLED化、特定フロン生産全廃を見据えた冷蔵・冷凍設備の更新など環境への配慮 災害等の危機への対応

各市場の経営戦略に基づき進めていく施設整備

各市場において、開設者と市場関係業者が一体となり、機能強化の方向性及びそのために必要な施設整備内容を検討

各市場における経営戦略の確立

(ソフト・ハード両面から機能強化に向けた戦略的取組)

戦略に基づく施設整備内容の決定

施設整備の手法及び整備における開設者と市場関係業者の役割・費用分担の決定

多様な整備手法の活用

各市場において効果的な施設整備の実施
(低温施設、荷捌き施設、加工施設等の整備及び大規模改修などによるハード面での機能強化)

第10次卸売市場整備計画における取組の方向性

I ミニмумスタンダードとして全市場で統一的に取り組む事項

品質・衛生管理の確保

- (市場業者)
 - 品質(・衛生)管理マニュアルの作成等による自主管理の推進
- (東京都)
 - 市場業者への監視・指導
 - 品質(・衛生)管理マニュアル(ガイドライン)の作成
 - トイレの洋式化の推進や分煙ゾーンの整備等による衛生的な環境の整備
- (共通)
 - 喫煙等のルールを徹底し、清潔・衛生意識の向上
 - 食品事故等に迅速かつ的確に対応できる危機管理体制の整備

災害等の危機への対応

- (東京都)
 - 非常用発電機の維持管理、燃料確保
- (共通)
 - BCP(事業継続計画)の策定、訓練実施、応急復旧に必要な資機材等の備蓄などによる危機管理体制の整備

環境問題への対応

- (市場業者)
 - 廃棄物の発生抑制
- (東京都)
 - 照明器具のLED化など省エネルギー対策の推進
 - 太陽光発電など環境負荷の少ないエネルギーの活用
- (共通)
 - 特定フロン生産全廃を見据え、冷蔵・冷凍設備の更新
 - 廃棄物のリサイクル推進

都民・消費者との交流や食に関する情報発信

- (東京都)
 - ホームページ等による情報提供(多言語化や動画提供など)の充実
 - 市場見学対応
- (共通)
 - 市場まつり等を通じた都民・消費者との交流、市場に対する理解の促進
 - 食育・花育の推進

II 各市場の特性を踏まえ、戦略的に取り組む機能強化

品質・衛生管理の高度化

- (共通)
 - 多様な整備手法を活用し、適切な費用分担の下、低温施設整備の推進
 - 品質・衛生管理に関わる第三者認証取得の推進

加工・パッケージなど多様なニーズへの対応

- (市場業者)
 - 衛生面に配慮した加工・パッケージ施設等の整備
- (共通)
 - 多様な整備手法を活用し、適切な費用分担の下、加工・パッケージ施設等の整備の推進

物流の効率化、情報化

- (市場業者)
 - 物流の共同化等による物流の効率化・コスト縮減
 - 取引の情報化による業務の効率化
- (共通)
 - 多様な整備手法を活用し、適切な費用分担の下、荷捌き施設等の整備の推進
 - 場内動線の改善

取引の活性化

- (市場業者)
 - 将来を見据えた戦略の明確化
 - 産地・実需者と連携し、集荷・販売力強化
 - 市場関係業者間で連携し、市場としての総合力の発揮
 - 川上・川下をつなぐコーディネート機能の強化
 - 輸出など新たな取組の推進
- (東京都)
 - 取引活性化の取組への支援

III 健全かつ安定的に市場を運営していくための基盤づくり

市場の財政基盤の強化

- (東京都)
 - 多様な整備手法の活用などによる経費節減
 - 遊休施設の利活用などによるさらなる収入確保

公正かつ効率的な取引の確保

- (市場業者)
 - 取引ルールの順守
- (東京都)
 - 取引業務の指導・監督
 - 取引情報の公表
 - 市場業者からの報告等の事務手続きの簡素化等の検討

市場関係業者の経営基盤の強化

- (市場業者)
 - 経営体質の強化
- (東京都)
 - 財務検査
 - 経営改善指導

地方卸売市場への支援

- (東京都)
 - 地方卸売市場の施設整備等に対する補助
 - 卸売業者に対する経営指導

第10次卸売市場整備計画における市場別の整備方針

中央卸売市場

豊洲市場の開場

首都圏における生鮮食料品流通の中核を担う拠点として、流通環境の変化に対応した高度な品質管理や効率的な物流を実現するとともに、実需者のニーズに的確に応える豊洲市場を11月7日に開場する。また、豊洲市場では、自然エネルギーの活用等による環境への配慮や、市場ならではのにぎわいを創出する千客万来施設の整備によるまちづくりへの貢献を行っていく。

豊洲市場用地の土壌汚染対策については、専門家会議及び技術会議の提言に基づき、市場用地としての安全・安心を十分確保できる万全な取組を実施した。引き続き、地下水のモニタリング及び地下水管理システムを活用した地下水位の管理及び地下水質の監視により、万全を期していく。

市場別の整備方針

市場別の整備方針については、以下の方向性で検討すべきである。

- ・ 都の中央卸売市場が、公共的役割及び各市場の特性等を踏まえ、都民に生鮮食料品等を円滑かつ安定的に供給する役割を引き続き果たしていくことができるよう、必要な施設整備を推進する。
- ・ その際、老朽化施設の維持・更新、品質・衛生管理の確保、環境対策等を計画的に実施するとともに、各市場において経営戦略を検討・確立し、戦略に基づく機能強化を推進していく。

市場名	部類	内容
食肉市場	食肉	施設・設備の老朽化対策に合わせて、衛生管理の国際標準であるHACCP導入に向けて取り組んでいく。
大田市場	青果	総合市場として首都圏の生鮮食料品等流通を今後も支えていく必要があり、取扱数量増加に対応していくため、引き続き必要な施設整備を行うとともに、市場内の用地の有効活用について検討する。
	花き	青果部については、加工・パッケージなどの多様なニーズに応えられる施設整備を推進する。
	水産	花き部については、市場機能の維持・向上を図るため、計画的に設備を更新する。 また、水産物部については、引き続き市場活性化の取組を推進する。

市場名	部類	内容
豊島市場	青果	市場を取り巻く環境の変化を踏まえ、周辺市場との連携強化及び機能集約を視野に入れた検討を行う。
淀橋市場	青果	狭隘な市場の更なる効率的な活用を図るとともに、実需者ニーズに配慮した施設整備を検討する。
足立市場	水産	品質・衛生管理の高度化の観点から、必要な施設整備を推進するとともに、市場機能の維持・向上を図る。
板橋市場	青果	青果部については、区部北西部における立地を活かし、今後の市場のあり方を検討する。その結果を踏まえて、品質・衛生管理の高度化及び物流効率化の観点から必要な施設整備を検討する。
	花き	花き部については、市場機能の維持・向上を図るため、計画的に設備を更新する。
世田谷市場	青果	青果部、花き部ともに、市場機能の維持・向上を図るため、計画的に設備を更新する。
	花き	
北足立市場	青果	青果部、花き部ともに、市場機能の維持・向上を図るため、計画的に設備を更新する。
	花き	
多摩NT市場	青果	今後も多摩地域の生鮮食料品流通を支えていくため、必要な施設整備を推進するとともに、計画的に設備を更新する。
葛西市場	青果	青果部については、市場機能の維持・向上を図るため、計画的に設備を更新する。 花き部については、物流効率改善のため設備を更新する。
	花き	

地方卸売市場

地方卸売市場が、公共的役割を踏まえ、都民に生鮮食料品等を円滑かつ安定的に供給する役割を引き続き果たしていくことができるよう、施設整備等に対する支援を行う。